

■ 地方シンクタンク協議会

<平成23年度事業計画>

今年度の活動方針

- 地方シンクタンク協議会の存在価値を高め、会員の満足度の向上を図る
- 会員相互の情報交換・交流について一層の充実を図り、会員機関の調査研究能力の向上に資する
- 東日本大震災に関し、地方シンクタンク協議会として果たすべき役割について検討を行い、それを実行する

I. 総会

と き：平成23年7月1日（金）11：30～12：00
ところ：ANAクラウンプラザホテル金沢「瑞雲」

II. 幹事会

年4回程度

III. 研究交流活動

(1) 第24回 地方シンクタンクフォーラム（総会開催時）

と き：平成23年7月1日（金）13：00～17：30

ところ：ANAクラウンプラザホテル金沢「鳳」

テーマ：『観光が地域に果たす役割～東日本大震災を機に
グローバルインバウンドと着地型観光の両極から考える～』

(2) 第10回 経営者会議

と き：平成23年11月～平成24年2月いずれか（1泊2日）

ところ：九州・沖縄ブロック

主 旨：経営者層を中心にシンクタンクの経営課題等を解決する場として開催する。

IV. 情報交流活動

- ・ 機関誌「地域研究交流」の発行 年3回発行
- ・ ホームページの活用
- ・ 電子メールによる情報提供

V. ブロック交流活動

各ブロックにおいて、原則として年2回程度の交流会、研究会、若手研究員育成等の事業を実施する。

- 東北・関東ブロック
交流会を春と秋の年2回開催。前年度の成果と当該年度の調査事業等の中間報告発表ならびに意見交換の場として、会員間の交流や情報交換を図ると共に、中堅・若手の育成に寄与する。
- 北陸ブロック
各会員の事業フィールド紹介を踏まえて、ブロック共通テーマの選定協議の場とする。
- 中部ブロック

交流会を年2回開催。若手研究員による研究発表会、講演会ならびに視察見学を行い、会員間の交流や情報交換を図る。

- 近畿ブロック
若手研究員による研究発表、クライアントとの情報交換会、研究報告論文のAward表彰等を企画する。
- 中国・四国ブロック
研究交流会を年4回開催。会員相互の活性化を図り、参加意欲が持てる研究テーマ・イベント(現地視察など)を企画する。
- 九州・沖縄ブロック
交流会を年3回開催。会員機関による事例報告、講師招聘の意見交換会、若手研究員交流会を開催し、会員間の交流や情報交換を図る。

VI. その他必要な事業

共同調査研究、共同提言活動 等

以 上